

第6回美ヶ原トレイルラン&ウォーク in ながわ 大会概要報告書

1.開催日 平成28年7月2日(土)

2.参加者概要

クラス	エントリー	出走者	完走者	完走率
80km	854	781	516	66.1%
45km	409	365	354	97.0%
14km	270	248	245	98.8%
8kmウォーク	56	56	56	100.0%
合計	1,593	1,450	1,171	80.8%

3.大会結果

クラス	制限時間	男子総合優勝	女子総合優勝
80km	16時間	8時間29分09秒	10時間23分36秒
45km	10時間	3時間56分12秒	5時間07分37秒
14km	4時間	1時間24分11秒	2時間00分55秒

4.スタッフ 長和町130名(公募ボランティア20, 役場スタッフ37, 協賛施設38, 交通安全協会14, JA16, 丸子中央 HP5
大会運営会社(フィールズ社)約70名

5.環境保護対策

H27年4月に環境省から示された「国立公園内におけるトレイルランニング大会等の取り扱いについて」に準じて、下記環境資源保護対策を行いました。

○コース内には保護すべき貴重な環境資源がある旨の、パンフレット配布とホームページへの掲載

○開催地域以外から植物の種子等を持ち込ませないため、事前にシューズの靴底を洗うよう SNS での告知、及びスタートゲートに泥落とし

用のマットを敷設。

○美ヶ原牧場内のアースハンモック保護のため、コース規制の実施。

6. モニタリング

[事前モニタリング]

日 程	モニタリングルート	参加者
6月27日(月)	①扉峠～美ヶ原～物見石山下公園境 ②扉峠～和田峠	上小地方事務所環境課 長和町 観光協会
6月29日(水)	八島湿原～大門峠先公園境	諏訪地方事務所環境課 長和町 観光協会

[事後モニタリング]

日 程	モニタリングルート	参加者
7月6日(水)	①扉峠～美ヶ原～物見石山下公園境 ②扉峠～和田峠	上小地方事務所環境課 長和町 観光協会
7月12日(火)	八島湿原～大門峠先公園境	諏訪地方事務所環境課 長和町 観光協会

7. 総括

今大会も第6回を迎え、本コースが雄大で素晴らしい景観である八ヶ岳中信高原国定公園を中心としたコース設定であるため、参加選手の評判も良く年々参加者数も増えている。

そのような中、第6回大会は天候にも恵まれ、コースの地盤も良く、ダメージ的にはほとんど無かったと思われる。

全体的には過去5回の経験を踏まえスムーズな大会運営ができたものと思っているが、今後も反省すべき点を改善し、大会を開催しなければならない。

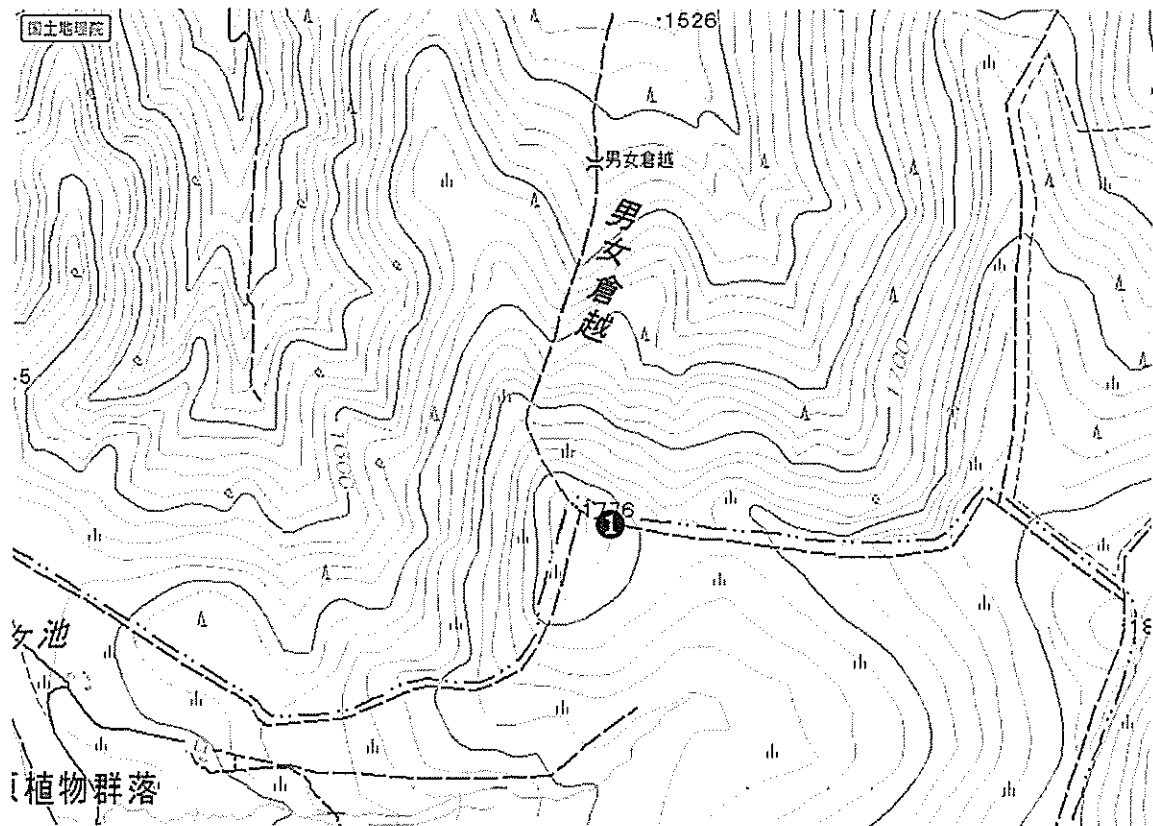
第6回美ヶ原トレイルラン&ウォーク in ながわ大会開催による男女倉山階状土
および美ヶ原牧場内アースハンモック等環境資源への影響調査報告
男女倉山（ゼブラ山）の階状土

①平成28年6月29日（事前モニタリング）



平成28年7月12日（事後モニタリング）





男女倉山（ゼブラ山）山頂の東側約80mの地点で、定点観測を行いました。

斜度がきつく道幅も狭まっている箇所ですが、はみ出し、踏み荒らし等はありませんでした。

また、今第6回大会当日は天候にめぐまれ、地盤もしっかりしていたため、特に大会前との変化、影響等は認められませんでした。

周辺の階状土への影響も無かったものと思われます。

美ヶ原アースハンモック

①平成28年6月30日 (事前モニタリング)



平成28年7月6日 (事後モニタリング)



②平成28年6月30日（事前モニタリング）



平成28年7月6日（事後モニタリング）

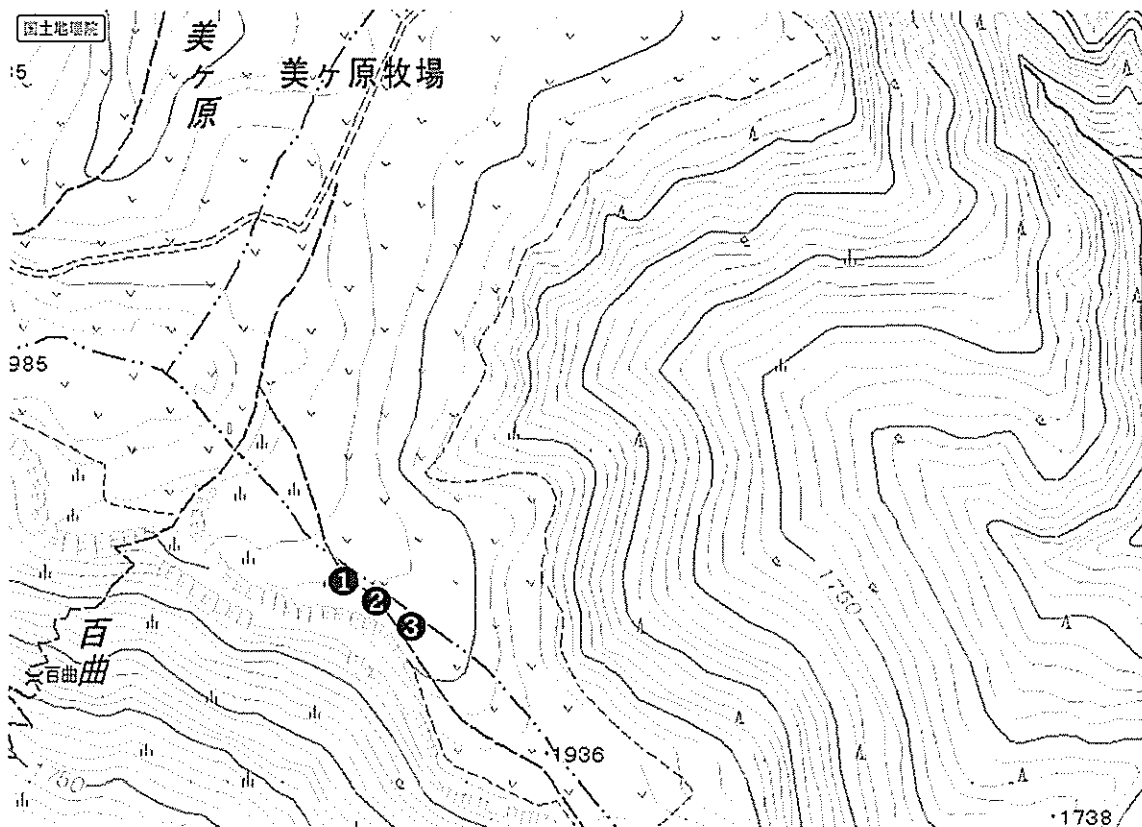


③平成28年6月30日（事前モニタリング）



平成28年7月6日（事後モニタリング）





美ヶ原牧場塩くれ場南側遊歩道より茶臼山側へ約1000mの間で、環境資源内の歩道が狭隘となっている箇所について、ピンポールを立てテープにより、資源保護、コース規制を行いました。

また、特に歩道の狭い箇所3地点について、大会後定点観測を行いました。

その結果、歩道外へのはみ出しや踏み荒らし等の跡は見うけられず、アースハンモックなど環境資源への影響はなかったものと認められます。

また、大会でのこの区間は、環境資源保護の観点から歩行区間と定められており、走行が禁止されております。今大会は天候にもめぐまれたことから、地盤の泥弱等もありませんでした。

第7回美ヶ原トレイルラン & ウォーク in ながわ大会概要

名称

本大会の名称を「第7回 美ヶ原トレイルラン & ウォーク in ながわ」と称して実施する。

開催日

平成29年7月1日(土曜日) 6月30日(金) 前日受付・競技説明会

目的

長和町が平成22年開設した「霧ヶ峰・美ヶ原 中央分水嶺トレイル」の経済的利活用による観光資源としての価値の創造、及び地域・商工観光振興、宿泊施設の活性化を図ることを目的に社会的ニーズが高く、集客が見込まれる山岳スポーツであるトレイルラン競技を開催します。

運営組織

平成23年度第1回、24年度第2回大会は、長和町役場産業振興課の主管の基に開催しましたが、平成25年度より「美ヶ原トレイルラン & ウォーク in ながわ 大会実行委員会」のもとに、「運営委員会」を設けて実務的作業を実施する組織編成で大会を運営します。

尚、大会の競技運営は(有)フィールズ社が担当します。

大会概要

80kmコースは、長和町鷹山(ブランシュたかやまスキーリゾート)地区を本部として、霧ヶ峰、三峰山、茶臼山、美ヶ原高原を通過して和田宿、大門、長門牧場、女神湖、大門峠を経て中央分水嶺を通過して鷹山に戻る山岳地帯を走る競技です。

45kmコースはブランシュたかやまスキーリゾートから姫木地区をとおり、東沢林道を長門牧場へ向かい、中央分水嶺トレイル A ルートで鷹山に戻る周回コースです。

14kmコースは、ブランシュたかやまスキーリゾートからエコーバレースキー場・殿城山を周回するコースです。

今年初めての試みとして、100kmの新たなコースを設定しイベントを実施したいと予定しております。

コースについては、既存の80kmコースを走り、長門牧場付近から蓼科山方面へ迂回し、蓼科山を回り白樺湖に出て、大門峠頂上手前の国定公園境付近に合流するものがあります。

このイベントは、今回実施する中で、来年度第8回大会の本格実施に向けて、開催する物であります。

1) 競技種目及び制限時間・募集人員

80km	制限時間 16 時間	550 名
45km	制限時間 10 時間	450 名
14km	制限時間 4 時間	300 名
(100kmプレイベント	制限時間 16 時間	150 名)

※参加募集定員は第6回大会と変更ありません。

2) スケジュール及び内容

6月30日(金)	13:00~20:00	前日受付
	16:00~17:00	選手ミーティング(競技説明会)
	17:00~17:30	開会式

7月1日(土)	(4:00	プレ 100 kmスタート (～20:00))
	4:20	80kスタート (～20:00)
	8:00	45kスタート (～18:00)
	14:00	表彰式
	18:00～	後夜祭

3) 競技守則

参加者には下記事項を守り競技することを注意喚起します。

- (1) ゴミをコース上に投げ捨てない。
- (2) 必要な装備品は必ず携帯する。
- (3) 競技規則を守り、審判及び指導員の指示に従う。
- (4) 自然環境保護・保全に反する行動はしない。
- (5) ハイカー、登山者を優先して競技を行う。
- (6) その他、トレイルランナーとしての自覚を持って参加する。

宿泊

本大会は、信州・長和町観光協会に加盟する宿泊施設の内、大会協賛宿泊施設が中心となり運営する競技大会です。大会参加者は競技参加費用とは別に大会運営に係わる費用の一部として大会協力金を納入いただくことが参加条件となります。大会協力金は大会協賛宿泊施設に宿泊の場合は宿泊費へ補填します。その他の宿泊施設を利用の場合、大会協力金は返還致しません。また、宿泊に関する細則は運営委員会宿泊部会の決定に依ります。

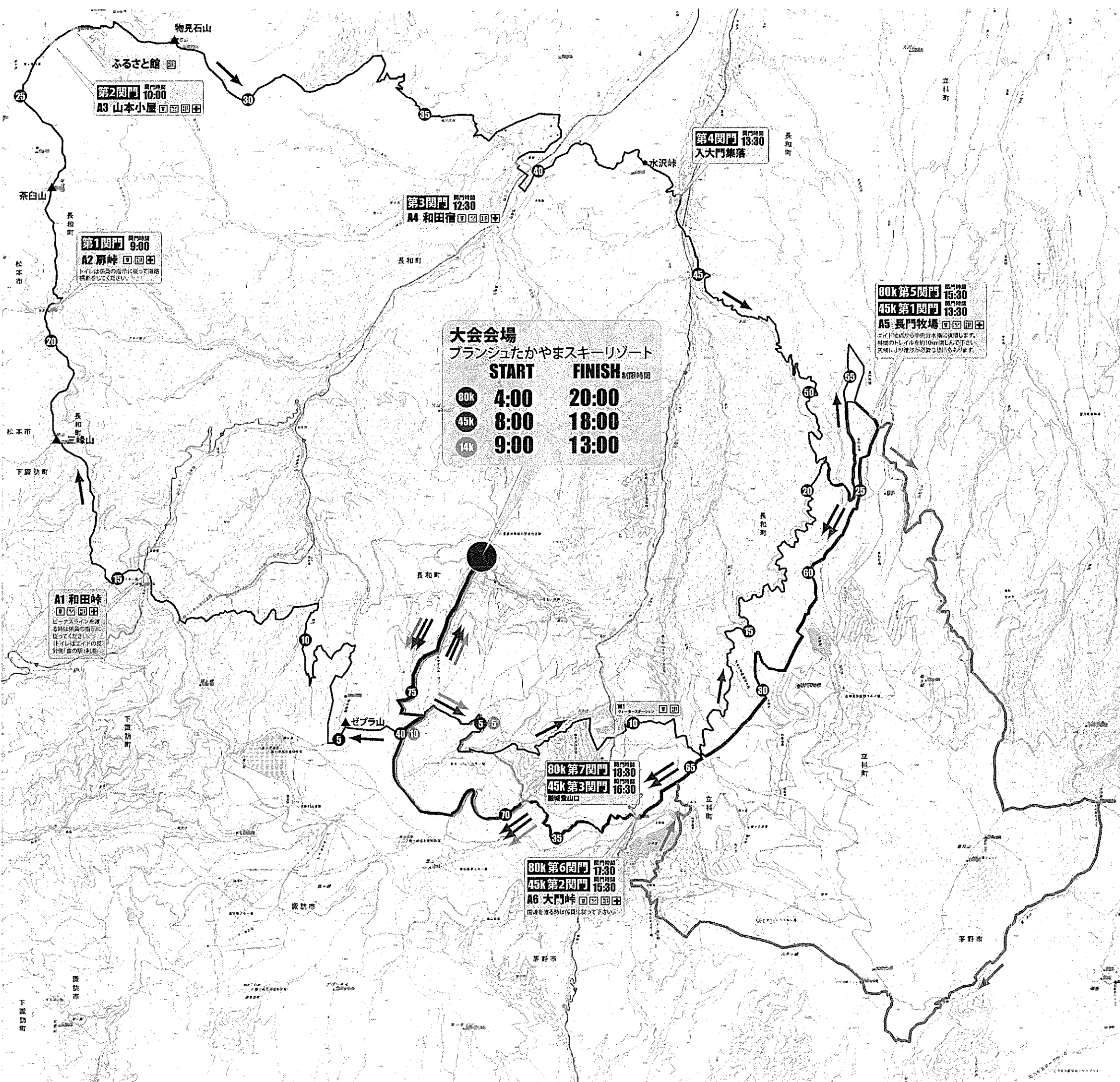
認可・申請・依頼

本大会の係わる競技コースの利用に関する公的機関への申請、認可手続き、または、私有地、私有施設等の利用依頼などの手続きは、長和町役場産業振興課および信州・長和町観光協会が窓口として大会実行委員会の職務の任に当たることとします。

大会役員

大会会長	羽田 健一郎	長和町町長
実行委員長	小林 和夫	観光協会長
運営委員長	森 達也	観光協会会員
競技運営	野々山 晴之	フィールズ社代表

第7回美ヶ原トレイルラン コース図 (案)



大会会場
 プランシェたかやまスキーリゾート
START FINISH 制限時間
 80k 4:00 20:00
 45k 8:00 18:00
 14k 9:00 13:00

	第6回 (2016)	第7回 (2017)
100k	—	150
80k	854	550
45k	409	450
14k	270	300
	1,533 (エントリー)	1,394 (出走)
		1,450 (募集)

100kmコース案
 約 27km 累積標高 + 1,580m